



## 令和元年度学校基本調査の集計結果

### I はじめに

文部科学省が実施した、令和元年度学校基本調査の京都市分の集計結果を取りまとめましたので、概要を御紹介します。

この調査は、学校に関する基本的項目である学校数、園児・児童・生徒及び学生数、教職員数、卒業後の進路などの状況を明らかにし、教育行政上の基礎資料を得るために行われる基幹統計調査であり、毎年5月1日を期日として実施されています。

(最後のページに和暦・西暦早見表を掲載しています)

### II 初等中等教育機関等(幼稚園・幼保連携型認定こども園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校・専修学校及び各種学校)

#### 1 概要

- ・ 全体的には園児・児童・生徒数は減少傾向にある。
- ・ 教員数(本務者)は、中学校・高等学校・各種学校以外の教育機関で女性が多く、こどもの年齢が低い教育機関で女性教員の割合が高い傾向がうかがえる。

【表-1】学校数、園児・児童・生徒数及び教員数(本務者)

種別	年度	学校(園)数	園児・児童・生徒数			教員数(本務者)			
			総数	男	女	総数	男	女	女性の割合(%)
幼稚園	平成30年度	115	13,413	6,758	6,655	1,192	93	1,099	92.2
	令和元年度	<b>114</b>	<b>13,123</b>	<b>6,591</b>	<b>6,532</b>	<b>1,204</b>	<b>86</b>	<b>1,118</b>	<b>92.9</b>
幼保連携型 認定こども園	平成30年度	(4)31	4,276	2,211	2,065	731	49	682	93.3
	令和元年度	<b>(5)40</b>	<b>5,482</b>	<b>2,814</b>	<b>2,668</b>	<b>910</b>	<b>49</b>	<b>861</b>	<b>94.6</b>
小学校	平成30年度	(1)174	64,155	32,768	31,387	4,021	1,464	2,557	63.6
	令和元年度	<b>(1)171</b>	<b>62,804</b>	<b>32,076</b>	<b>30,728</b>	<b>3,974</b>	<b>1,448</b>	<b>2,526</b>	<b>63.6</b>
中学校	平成30年度	93	34,694	17,409	17,285	2,537	1,460	1,077	42.5
	令和元年度	<b>92</b>	<b>34,389</b>	<b>17,337</b>	<b>17,052</b>	<b>2,512</b>	<b>1,443</b>	<b>1,069</b>	<b>42.6</b>
義務教育学校	平成30年度	7	3,253	1,654	1,599	289	144	145	50.2
	令和元年度	<b>8</b>	<b>4,105</b>	<b>2,071</b>	<b>2,034</b>	<b>355</b>	<b>186</b>	<b>169</b>	<b>47.6</b>
高等学校	平成30年度	53	43,212	21,342	21,870	3,038	2,074	964	31.7
	令和元年度	<b>53</b>	<b>42,420</b>	<b>21,783</b>	<b>20,637</b>	<b>3,056</b>	<b>2,063</b>	<b>993</b>	<b>32.5</b>
特別支援学校	平成30年度	11	1,326	874	452	874	364	510	58.4
	令和元年度	<b>11</b>	<b>1,317</b>	<b>856</b>	<b>461</b>	<b>863</b>	<b>355</b>	<b>508</b>	<b>58.9</b>
専修学校	平成30年度	53	12,693	5,756	6,937	712	323	389	54.6
	令和元年度	<b>52</b>	<b>12,769</b>	<b>5,824</b>	<b>6,945</b>	<b>686</b>	<b>324</b>	<b>362</b>	<b>52.8</b>
各種学校	平成30年度	40	4,076	1,895	2,181	225	135	90	40.0
	令和元年度	<b>41</b>	<b>3,865</b>	<b>1,844</b>	<b>2,021</b>	<b>214</b>	<b>135</b>	<b>79</b>	<b>36.9</b>

注) ( )内は分校の再掲を表す。

【表－２】園児・児童・生徒数の推移

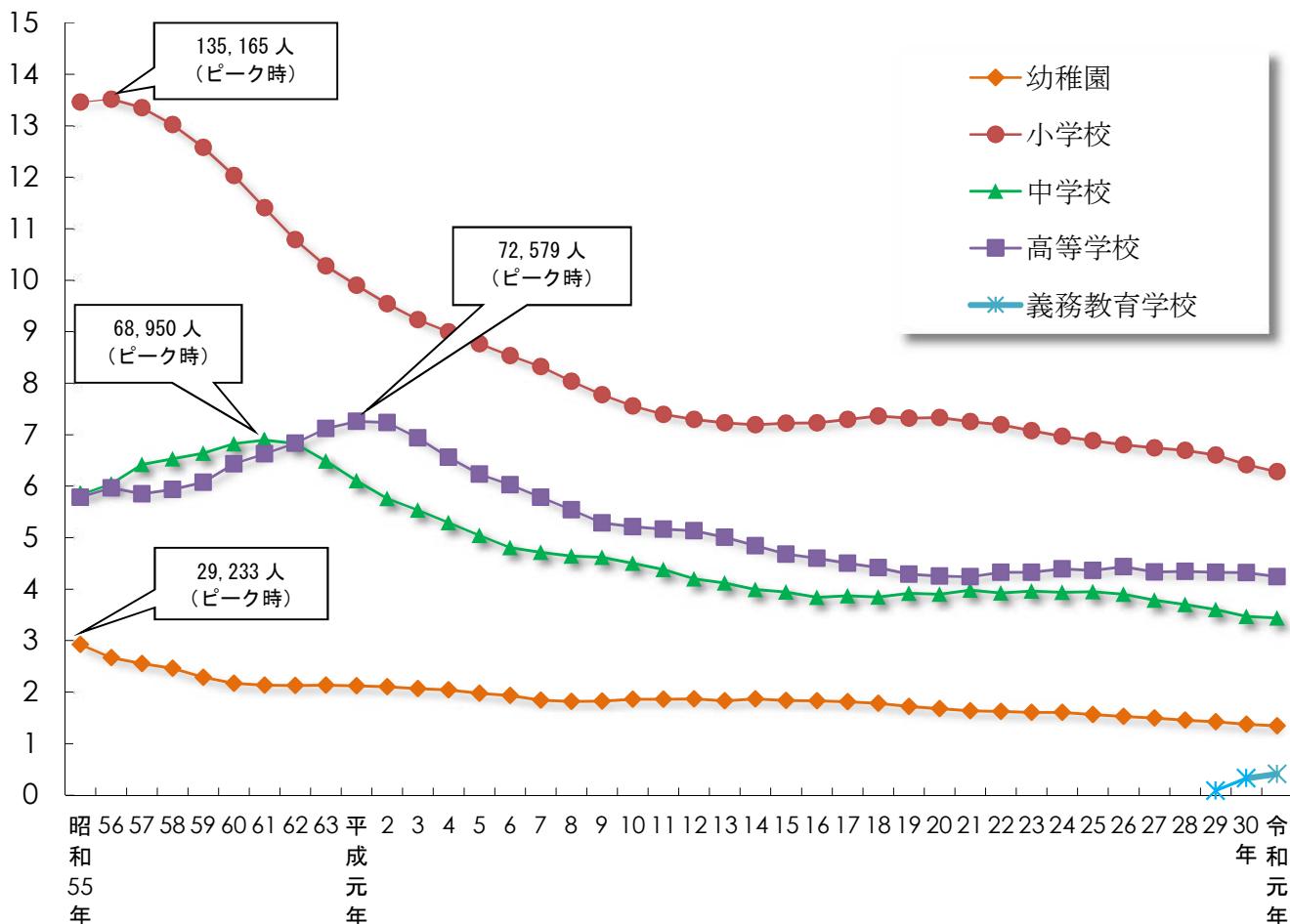
年 度	幼稚園 園児数 (注1)	小学校 児童数	中学校 生徒数	義務教育学校 生徒数 (注2)	高等学校 生徒数	年 度	幼稚園 園児数 (注1)	小学校 児童数	中学校 生徒数	義務教育学校 生徒数 (注2)	高等学校 生徒数
昭和55年度	29,233	134,570	58,327	—	57,829	平成12年度	18,668	72,942	41,970	—	51,342
56年度	26,708	135,165	60,455	—	59,639	13年度	18,317	72,302	41,214	—	50,047
57年度	25,498	133,469	64,218	—	58,493	14年度	18,645	71,946	39,913	—	48,434
58年度	24,592	130,189	65,331	—	59,331	15年度	18,351	72,232	39,421	—	46,759
59年度	22,868	125,763	66,377	—	60,774	16年度	18,279	72,272	38,421	—	46,018
60年度	21,694	120,319	68,247	—	64,301	17年度	18,097	72,973	38,721	—	45,026
61年度	21,310	114,090	68,950	—	66,292	18年度	17,819	73,642	38,487	—	44,181
62年度	21,254	107,896	68,287	—	68,355	19年度	17,183	73,223	39,163	—	42,865
63年度	21,349	102,781	64,863	—	71,219	20年度	16,807	73,304	39,033	—	42,512
平成元年度	21,187	98,990	61,061	—	72,579	21年度	16,364	72,539	39,769	—	42,390
2年度	21,024	95,406	57,593	—	72,362	22年度	16,220	71,930	39,244	—	43,284
3年度	20,679	92,342	55,354	—	69,367	23年度	16,071	70,797	39,617	—	43,265
4年度	20,451	89,935	52,931	—	65,600	24年度	16,079	69,664	39,360	—	43,956
5年度	19,774	87,673	50,409	—	62,330	25年度	15,653	68,827	39,515	—	43,627
6年度	19,329	85,353	48,087	—	60,286	26年度	15,275	68,045	39,039	—	44,339
7年度	18,453	83,242	47,165	—	57,827	27年度	14,986	67,438	37,834	—	43,306
8年度	18,177	80,367	46,430	—	55,375	28年度	14,566	66,922	36,980	—	43,466
9年度	18,229	77,739	46,158	—	52,880	29年度	14,218	66,027	36,033	862	43,277
10年度	18,602	75,565	44,993	—	52,147	30年度	13,719	64,155	34,694	3,253	43,212
11年度	18,595	73,935	43,811	—	51,659	令和元年度	<b>13,448</b>	<b>62,804</b>	<b>34,389</b>	<b>4,105</b>	<b>42,420</b>

注1) 幼保連携型認定こども園の園児数の一部(1号認定児:教育を希望する子ども)を含む。

注2) 平成29年度から義務教育学校の設置が開始された。

【図－１】園児・児童・生徒数の推移

(単位:万人)



## 2 幼稚園・幼保連携型認定こども園・(参考) 保育所

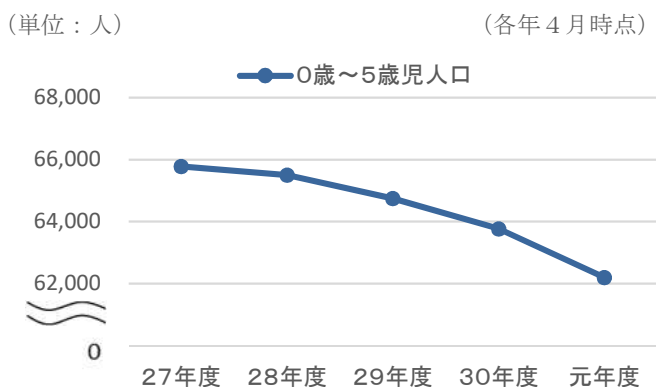
### 【幼保連携型認定こども園とは】

幼稚園の機能と保育所の機能を併せ持った施設。

子ども・子育て支援法(平成24年8月22日法律第65号)第19条第1項に規定する小学校就学前子どもの区分

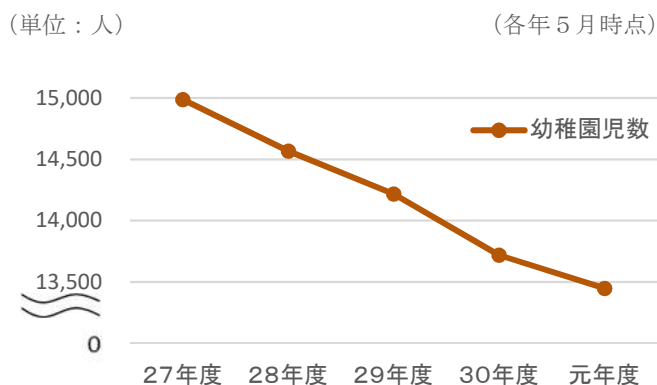
認定区分	対象となる子ども	
1号認定：同法第19条第1項第1号に規定する小学校就学前子ども	3～5歳	教育を希望する子ども
2号認定：同法第19条第1項第2号に規定する小学校就学前子ども		保育を必要とする子ども
3号認定：同法第19条第1項第3号に規定する小学校就学前子ども	0～2歳	

【図-2】 0歳～5歳児の人口推移



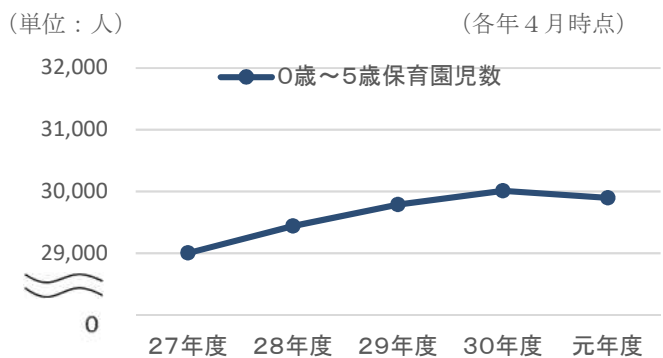
資料：京都市住民基本台帳人口

【図-3】 幼稚園児（1号認定含む）数の推移



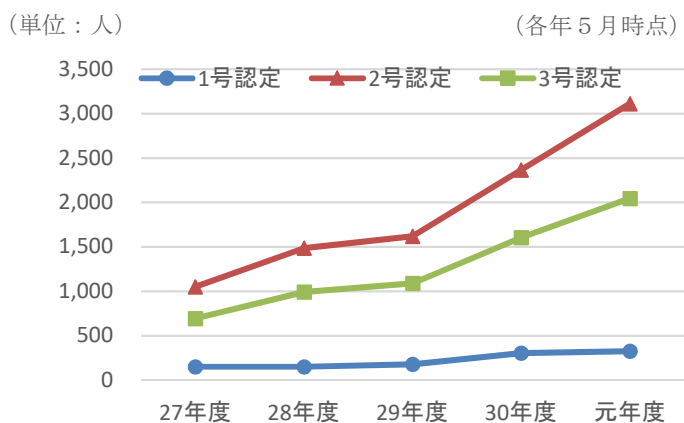
注) 幼稚園及び幼保連携型認定こども園の1号認定の園児を含む

【図-4】 0歳～5歳保育園児数の推移



資料：京都市統計書令和元(2019)年版  
注) 保育所並びに幼保連携型認定こども園の2号及び3号認定の園児を含む。

【図-5】 認定区分別園児数の推移



- ・ 図2のとおり，0歳～5歳児の本市人口は，減少が続いている。
- ・ 図3のとおり，幼稚園児の数は，減少が続いている。
- ・ 図4のとおり，0歳～5歳保育園児数は，増加傾向にある。
- ・ 図5のとおり，幼保連携型認定こども園において，認定区分別に園児数をみると，2号及び3号認定（保育を必要とする子ども）の園児数が増加している。
- ・ 以上から，人口減少により全体の数は減っている中でも，保育を必要としている子どもは，増加傾向にあることがわかる。

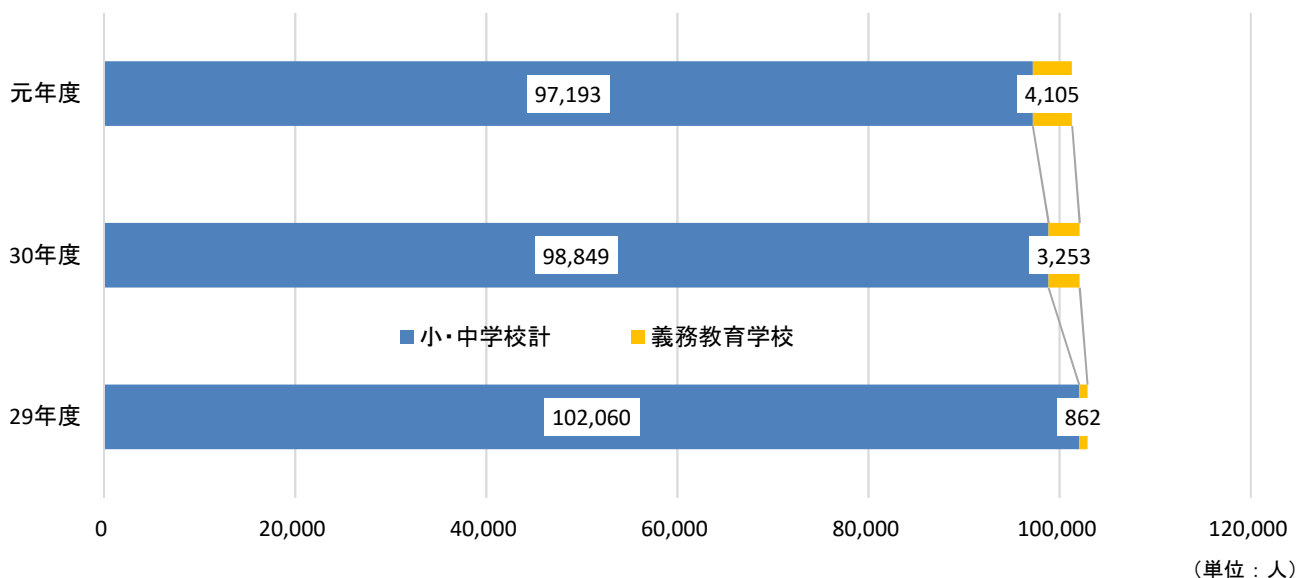
### 3 小学校・中学校・義務教育学校

#### 【義務教育学校とは】

小・中学校の義務教育を9年間の一貫したカリキュラムで運営する施設。学校教育法の改正で平成16年度から市町村の判断で設置が認められた。本市では平成29年度から実際に設置されている。

- ・ 小学校，中学校の児童・生徒数は減少。

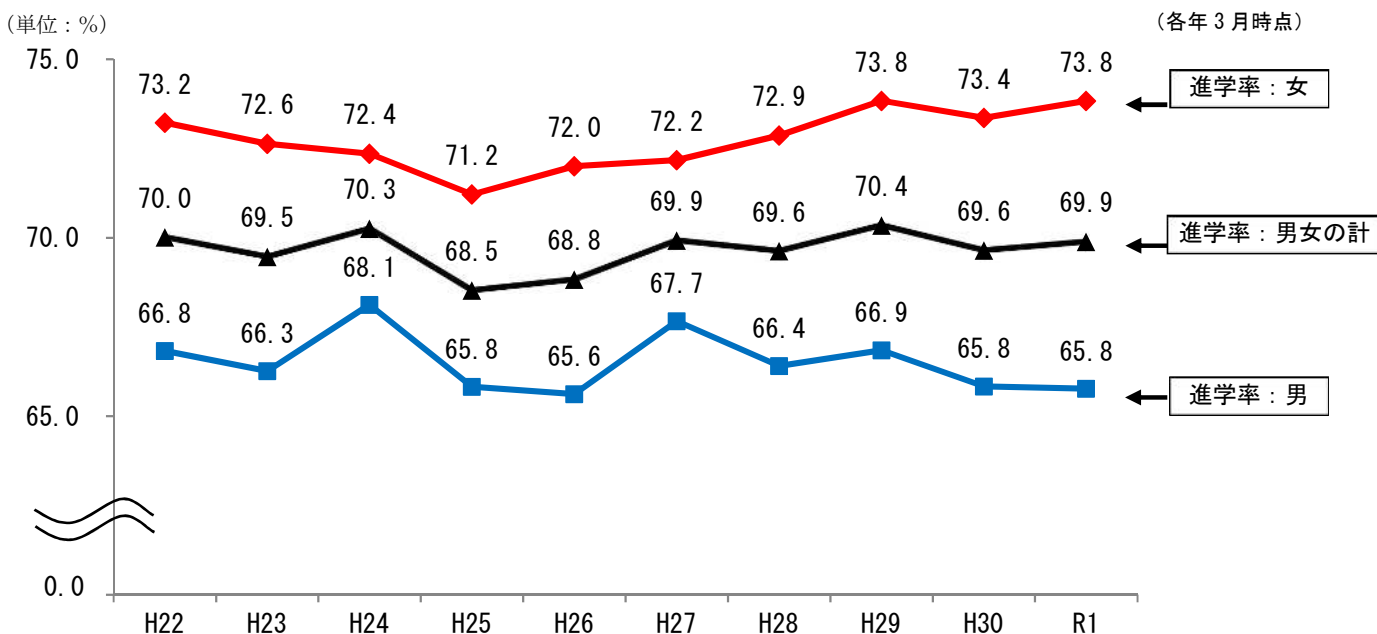
【図－6】児童・生徒数の推移



### 4 高等学校

- ・ 大学等進学率は昨年に比べ、女性は微増，男性は横ばい。
- ・ 産業別の就業者数をみると、男性は製造業，建設業，運輸業，郵便業，女性は製造業，卸売業，小売業，宿泊業，飲食サービス業で多い傾向（10年間の平均）。

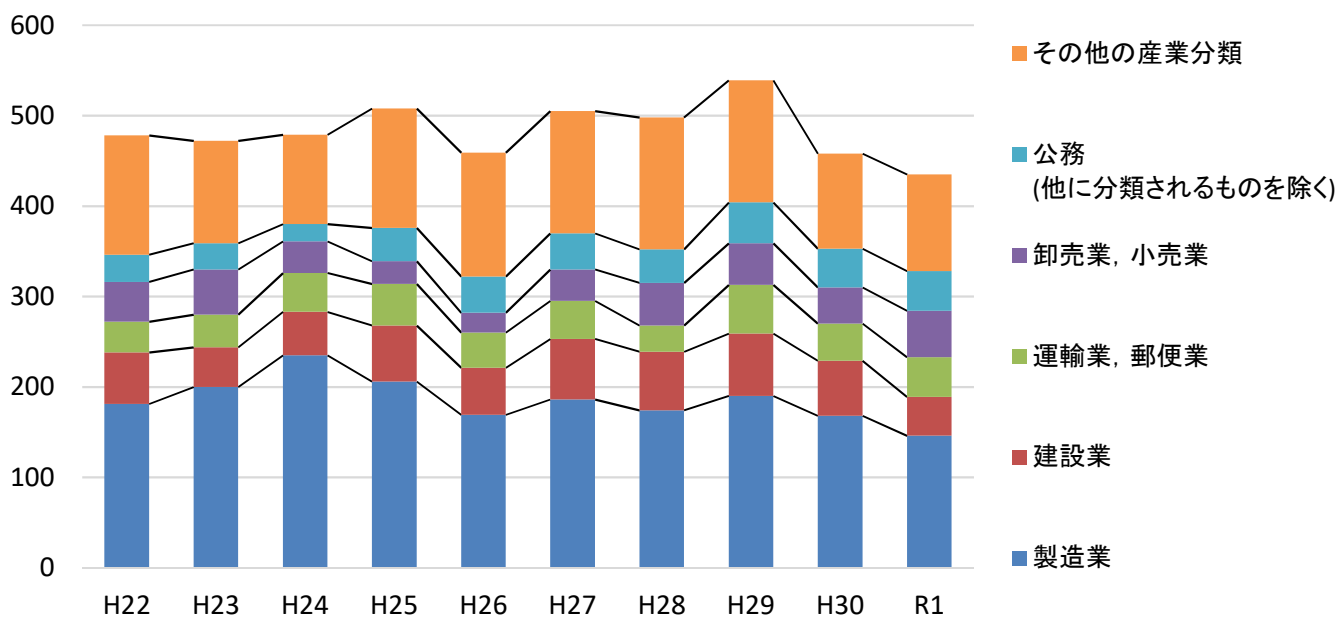
【図－7】高等学校卒業生における大学等進学者数及び進学率の推移（男女別）



【図－8】産業別就業者数の推移（10年間の平均で上位5産業分類）

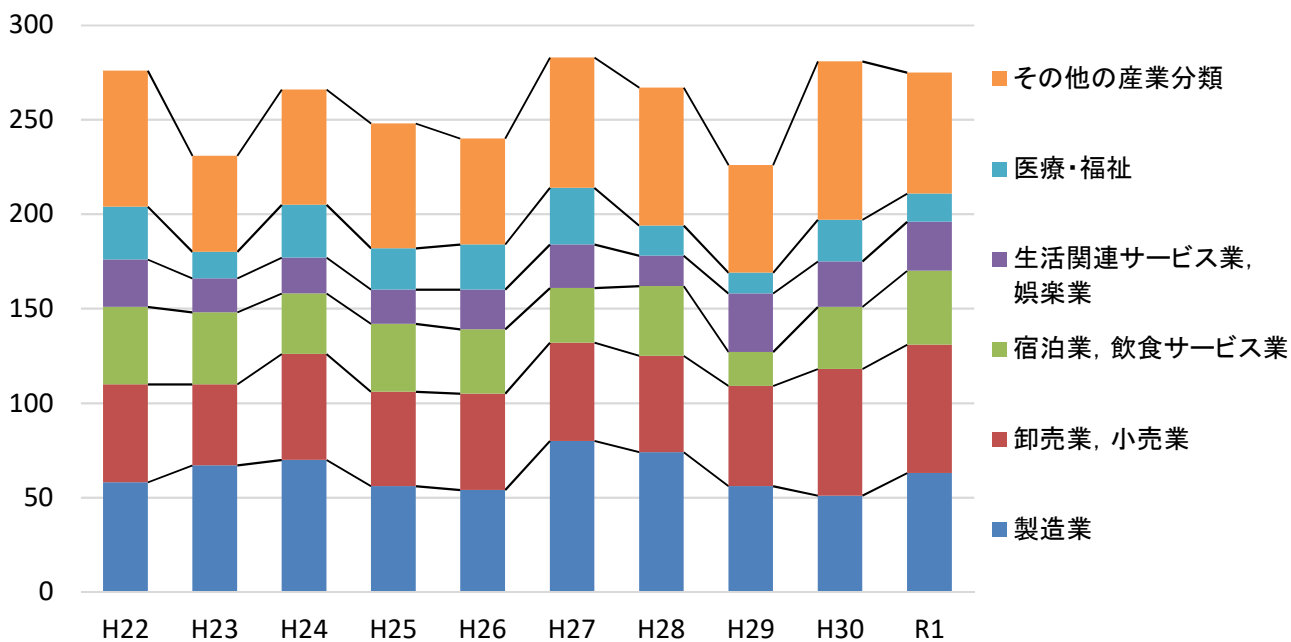
(単位：人)

### 男性



(単位：人)

### 女性



### Ⅲ 高等教育機関（大学・大学院・短期大学）

#### 1 概要

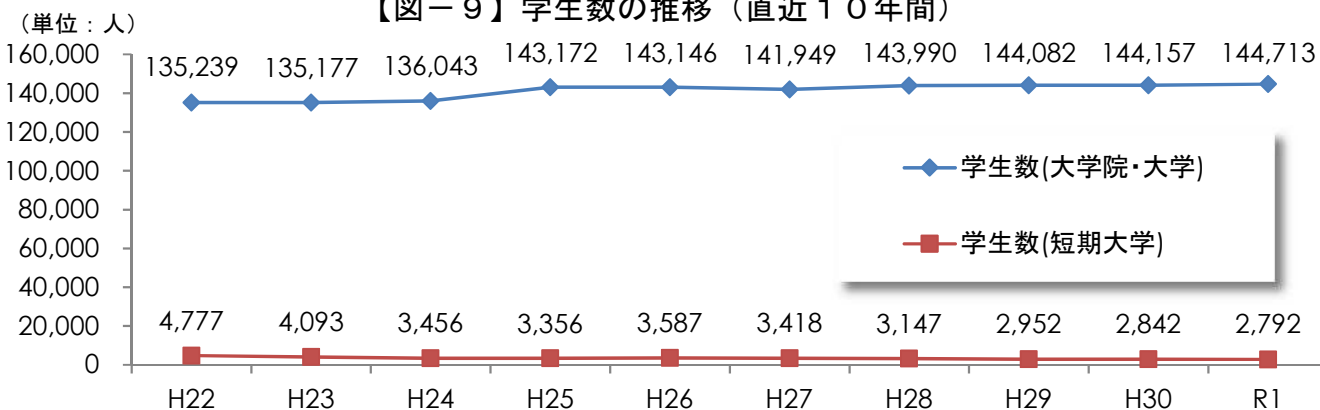
- ・ 学生数は昨年に比べ微増，ただし男性は微減。
- ・ 学生数の推移をみると，大学・大学院は増加傾向，短期大学は減少傾向。

【表－3】 学校数，学生数及び教員数（本務者）

種別	年度	学校数	学生数				教員数（本務者）			
			総数	男	女	女性の割合(%)	総数	男	女	女性の割合(%)
合計	平成30年度	38	146,999	76,019	70,980	48.3	9,767	7,735	2,032	20.8
	令和元年度	37	147,505	75,951	71,554	48.5	9,873	7,751	2,122	21.5
大学院・大学	平成30年度	28	144,157	75,625	68,532	47.5	9,623	7,661	1,962	20.4
	令和元年度	28	144,713	75,539	69,174	47.8	9,736	7,681	2,055	21.1
短期大学	平成30年度	10	2,842	394	2,448	86.1	144	74	70	48.6
	令和元年度	9	2,792	412	2,380	85.2	137	70	67	48.9

注) 大学院・大学及び短期大学の学校数及び教員数は，京都市内に学校の本部がある大学の校数及び人数。また，学生数は，京都市内にある学部及び研究科（本部が京都市内にない場合を含む）の人数で，専攻科及び別科の学生並びに聴講生等を含む。

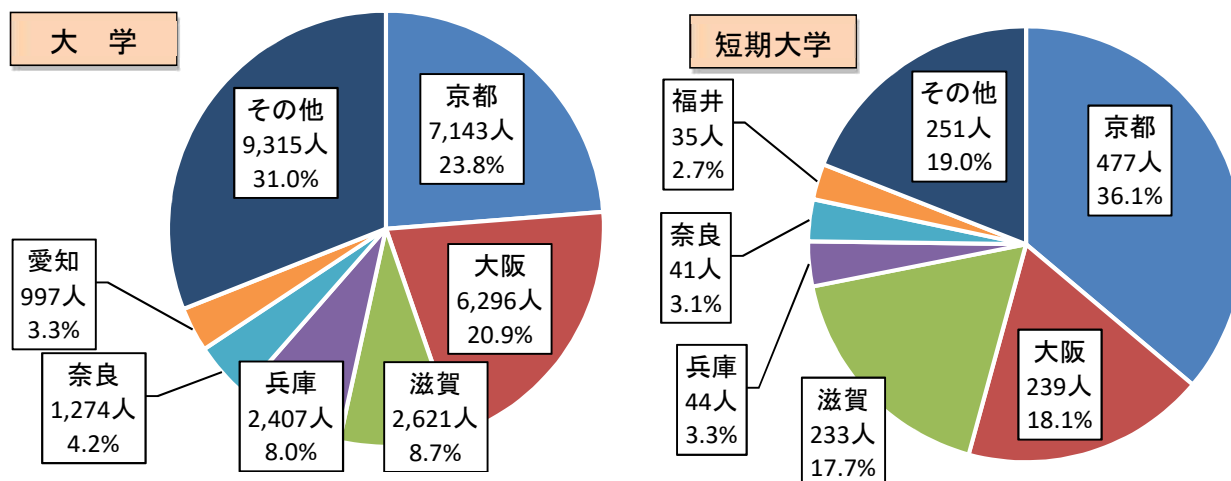
【図－9】 学生数の推移（直近10年間）



#### 2 出身高校の所在地別入学者数

- ・ 大学，短期大学とも上位5府県は近畿勢が占める（それぞれ約7割，約8割）

【図－10】 出身高校の所在地別入学者数



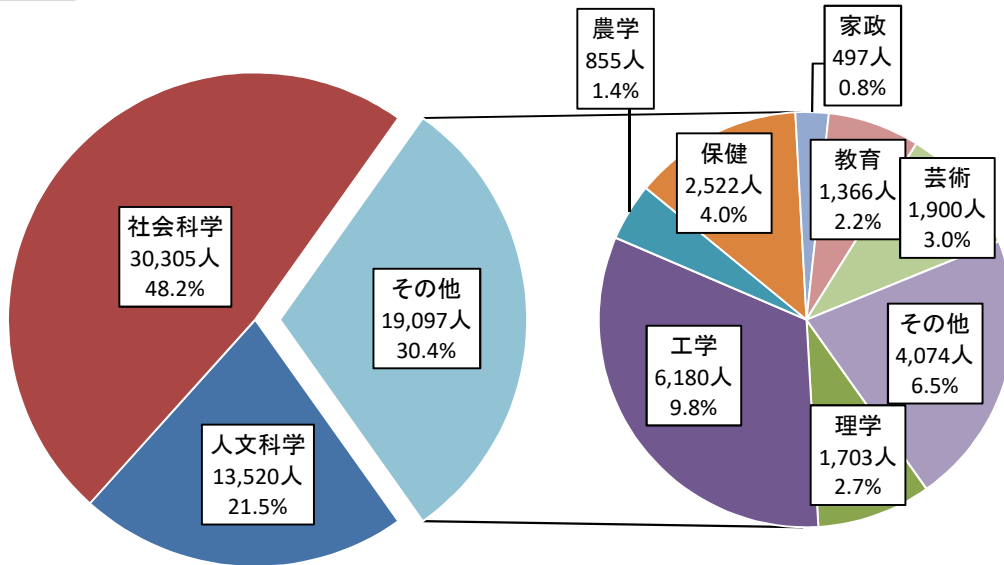
### 3 男女別，学科系統別学生数

#### (1) 大学（学部）

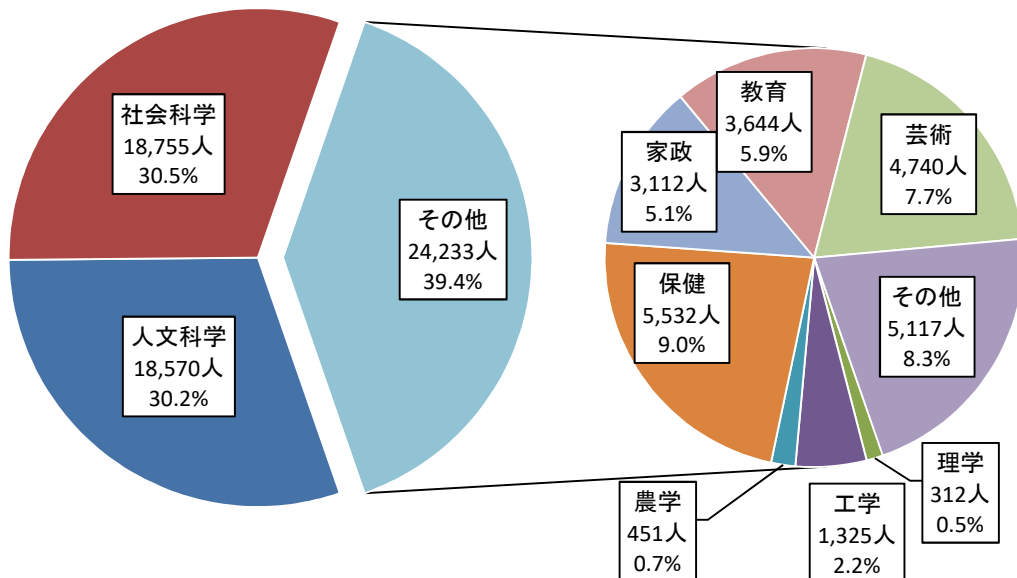
- ・ 男女ともに社会科学，人文科学系の学科が多数。
- ・ その他の学科をみると，男性は工学，保健，芸術の順，女性は保健，芸術，教育の順に多く，昨年と同水準。

【図－11】男女別，学科系統別学生数（大学院生を除く学部生）

男 性



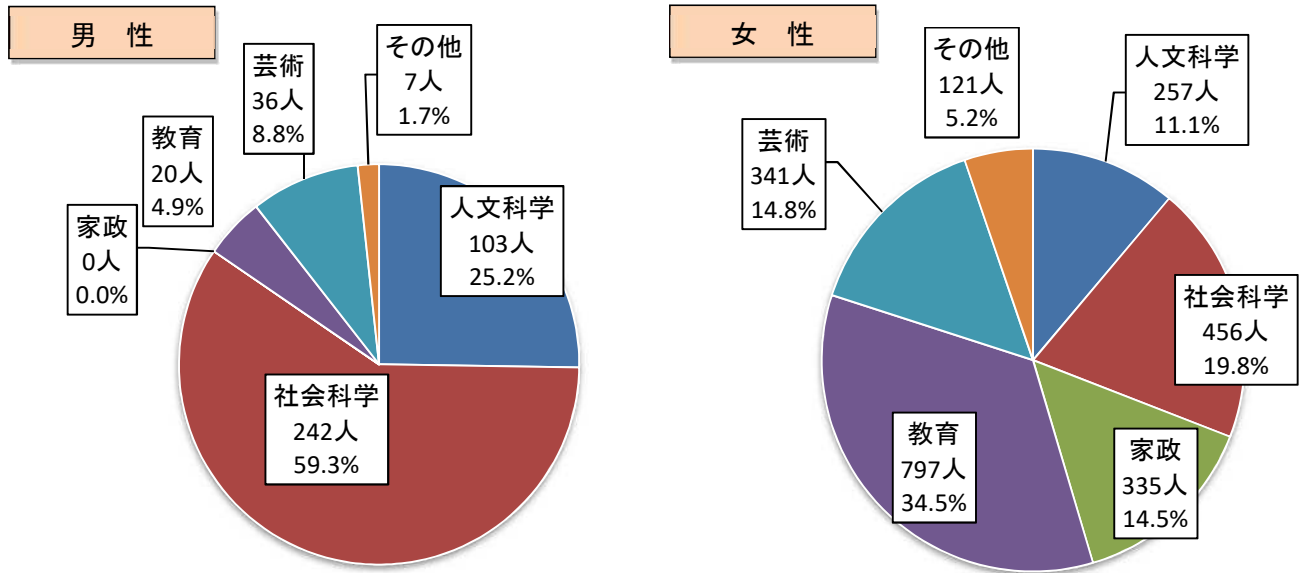
女 性



(2) 短期大学

- ・ 男性は人文科学，社会科学系の学科で8割超。女性は教育系の学科が最も多く，続いて社会科学，芸術で多い。

【図-12】 男女別，学科系統別学生数（短期大学）

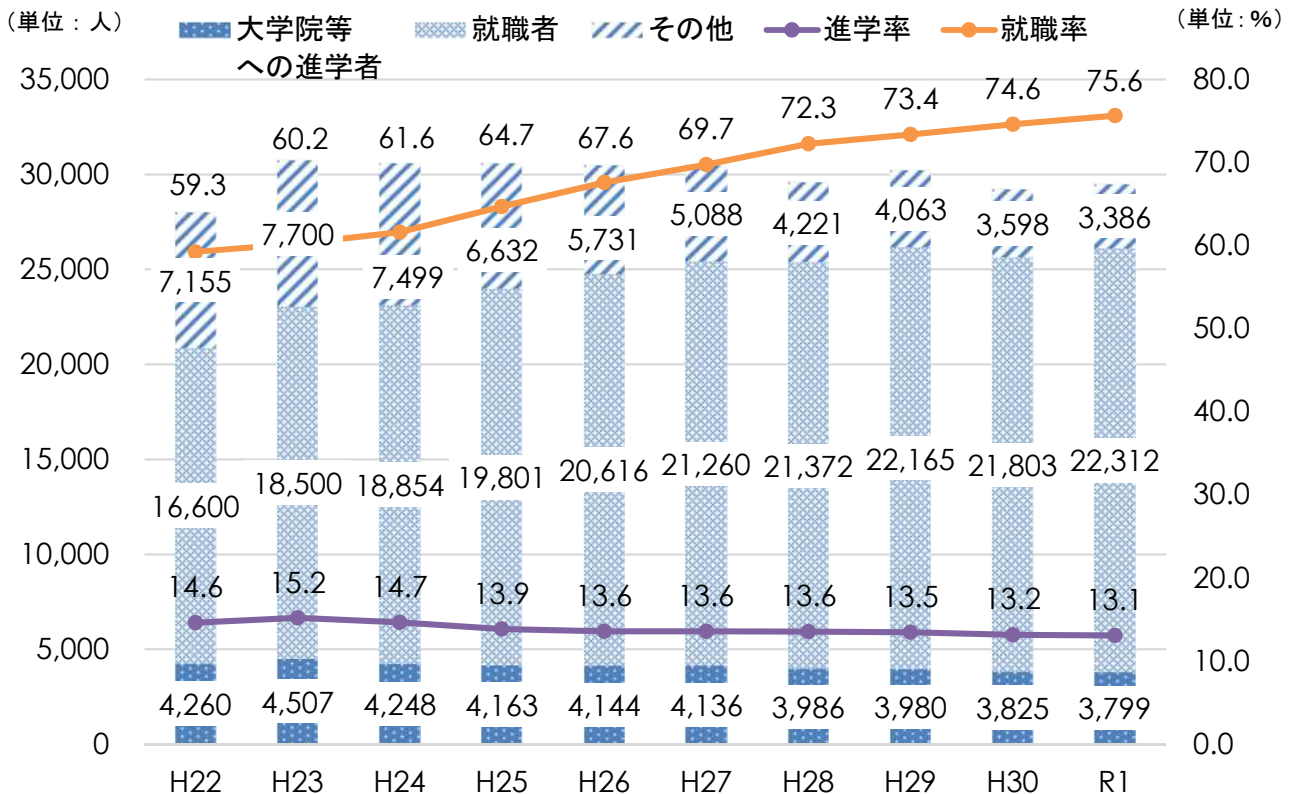


4 大学卒業後の状況（大学院生を除く学部生）

- ・ 就職者の割合は増加傾向，大学院等への進学率は減少傾向。

【図-13】 卒業後の状況（大学院生を除く学部生）の推移（直近10年間）

（各年3月時点）





## 5 外国人学生及び留学生

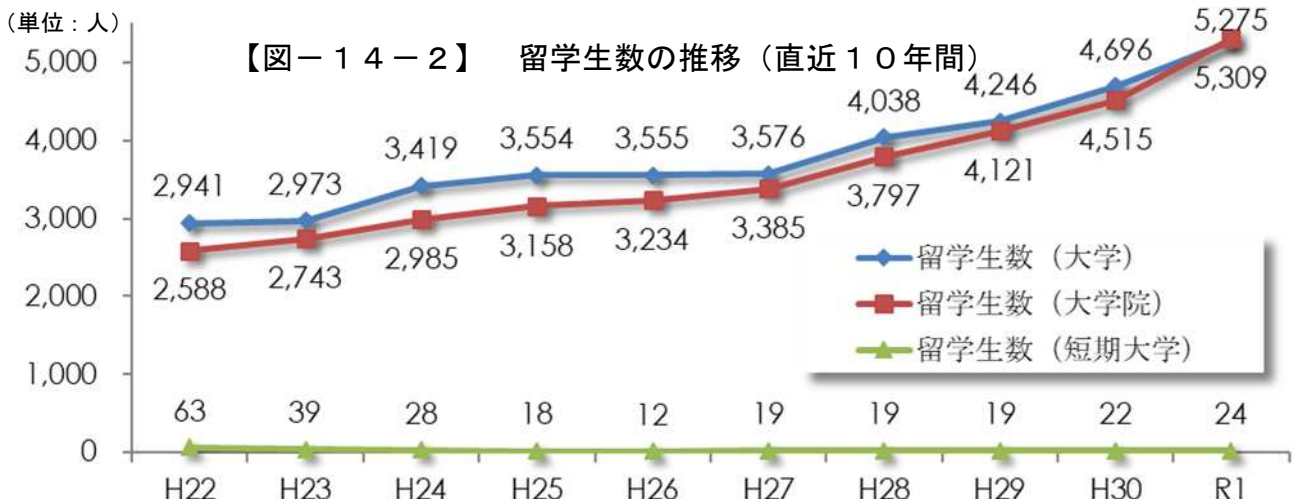
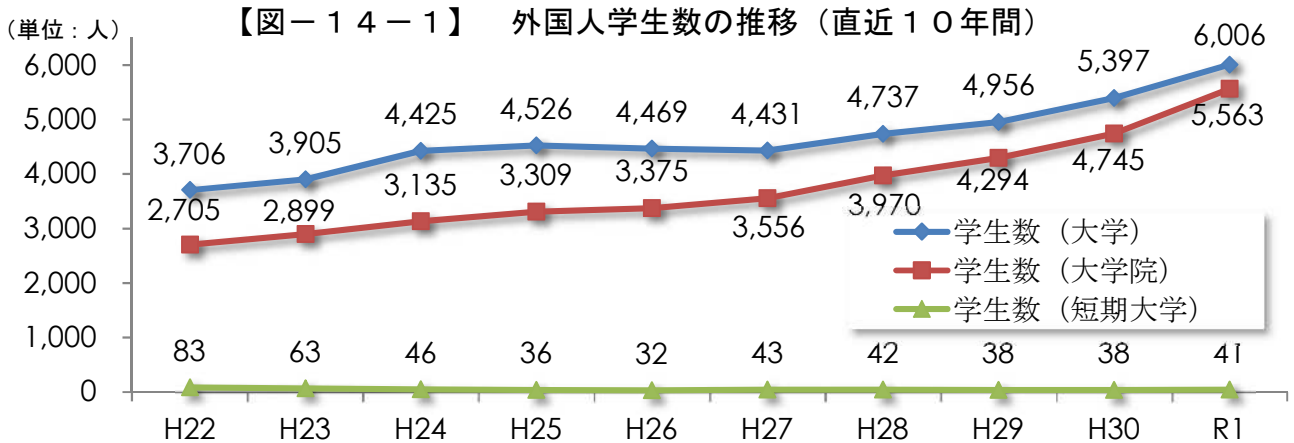
- ・ 外国人学生数，留学生数とも増加傾向。増減率も約15%と過去10年で最高。
- ・ 留学生数が初めて1万人超となった。

【表－4】外国人学生数及び留学生数の推移（直近10年間）

（単位：実数＝人，増減率＝％）

		平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
外国人学生数	実数										
	総数	6,494	6,867	7,606	7,871	7,876	8,030	8,749	9,288	10,180	11,610
	大学	3,706	3,905	4,425	4,526	4,469	4,431	4,737	4,956	5,397	6,006
	大学院	2,705	2,899	3,135	3,309	3,375	3,556	3,970	4,294	4,745	5,563
	短期大学	83	63	46	36	32	43	42	38	38	41
	増減率										
	総数	4.9	5.7	10.8	3.5	0.1	2.0	9.0	6.2	9.6	14.0
大学	0.7	5.4	13.3	2.3	△1.3	△0.9	6.9	4.6	8.9	11.3	
大学院	12.3	7.2	8.1	5.6	2.0	5.4	11.6	8.2	10.5	17.2	
短期大学	△18.6	△24.1	△27.0	△21.7	△11.1	34.4	△2.3	△9.5	－	7.9	
うち留学生	実数										
	総数	5,592	5,755	6,432	6,730	6,801	6,980	7,854	8,386	9,233	10,608
	大学	2,941	2,973	3,419	3,554	3,555	3,576	4,038	4,246	4,696	5,275
	大学院	2,588	2,743	2,985	3,158	3,234	3,385	3,797	4,121	4,515	5,309
	短期大学	63	39	28	18	12	19	19	19	22	24
	増減率										
	総数	10.4	2.9	11.8	4.6	1.1	2.6	12.5	6.8	10.1	14.9
大学	8.1	1.1	15.0	3.9	0.0	0.6	12.9	5.2	10.6	12.3	
大学院	13.8	6.0	8.8	5.8	2.4	4.7	12.2	8.5	9.6	17.6	
短期大学	△11.3	△38.1	△28.2	△35.7	△33.3	58.3	－	－	15.8	9.1	

注) 外国人学生数には、「留学生」のほか、それ以外のすべての外国人学生が含まれる。  
 なお、「留学生」とは、「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格の一つの「留学」により入国した者である。



・国籍別にみると、外国人学生，留学生とも全てにおいて中国人学生が最多。続いて韓国（・朝鮮），東南アジアの国が多い。

・学科系統別にみると，大学院では工学系学科が最多（外国人学生：1,133人（22.8%），留学生：1,079人（22.7%））。大学では社会科学系学科が最多（外国人学生：1,505人（32.3%），留学生：1,298人（32.3%））。

【表－５】 国籍，関係学科別外国人学生数及び留学生数（大学院，大学及び短期大学）

（単位：人）

国 籍	令和 元年 総数	学科系統												専攻科 ・別科	聴講生・ 研究生等	平成 30年 総数	
		計	人文 科学	社会 科学	理学	工学	農学	保健		家政	教育	芸術	その他				
								医・ 歯学	その他								
外 国 人 学 生	<b>総 数</b>	<b>5,563</b>	<b>4,970</b>	<b>493</b>	<b>929</b>	<b>211</b>	<b>1,133</b>	<b>192</b>	<b>138</b>	<b>59</b>	<b>2</b>	<b>46</b>	<b>247</b>	<b>1,520</b>	—	<b>593</b>	<b>4,745</b>
	中国	3,575	3,253	306	647	97	650	78	53	36	2	37	199	1,148	—	322	2,863
	韓国（・朝鮮）	261	236	36	47	22	65	8	6	2	—	2	16	32	—	25	283
	インドネシア	186	174	17	44	2	48	24	4	2	—	—	2	31	—	12	183
	台湾	172	157	17	24	10	30	20	18	3	—	2	13	20	—	15	179
	タイ	132	128	6	1	—	6	—	—	—	—	—	—	115	—	4	111
	その他	1,237	1,022	111	166	80	334	62	57	16	—	5	17	174	—	215	1,126
	<b>総 数</b>	<b>6,006</b>	<b>4,659</b>	<b>803</b>	<b>1,505</b>	<b>51</b>	<b>765</b>	<b>43</b>	—	<b>33</b>	<b>3</b>	<b>25</b>	<b>824</b>	<b>607</b>	<b>108</b>	<b>1,239</b>	<b>5,397</b>
	中国	2,779	2,379	413	752	40	507	26	—	14	1	8	397	221	39	361	2,406
	韓国（・朝鮮）	1,721	1,578	247	572	4	105	14	—	18	2	11	351	254	2	141	1,537
	アメリカ	229	124	25	38	1	7	1	—	—	—	2	37	13	10	95	234
	台湾	193	47	16	16	—	1	—	—	—	—	1	1	12	—	146	211
	ベトナム	130	71	13	22	1	6	1	—	1	—	—	4	23	32	27	153
	その他	954	460	89	105	5	139	1	—	—	—	3	34	84	25	469	856
	<b>総 数</b>	<b>42</b>	<b>40</b>	<b>9</b>	<b>15</b>	—	—	—	—	—	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>38</b>
	中国	13	13	3	2	—	—	—	—	—	—	1	5	2	—	—	11
	韓国（・朝鮮）	10	10	3	2	—	—	—	—	—	2	2	—	1	—	—	9
	ベトナム	7	7	—	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
	台湾	5	3	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	5
	ペルー	2	2	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	3
	その他	5	5	2	2	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	4
う ち 留 学 生	<b>総 数</b>	<b>5,309</b>	<b>4,746</b>	<b>455</b>	<b>878</b>	<b>209</b>	<b>1,079</b>	<b>179</b>	<b>131</b>	<b>54</b>	<b>1</b>	<b>43</b>	<b>243</b>	<b>1,474</b>	—	<b>563</b>	<b>4,515</b>
	中国	3,456	3,147	293	619	96	623	75	49	31	1	35	197	1,128	—	309	2,757
	韓国（・朝鮮）	218	197	25	37	22	58	8	5	2	—	1	15	24	—	21	241
	インドネシア	174	162	16	43	2	45	18	4	2	—	—	2	30	—	12	173
	台湾	166	151	15	21	10	30	20	18	3	—	2	13	19	—	15	169
	タイ	132	128	6	1	—	6	—	—	—	—	—	—	115	—	4	107
	その他	1,163	961	100	157	79	317	58	55	16	—	5	16	158	—	202	1,068
	<b>総 数</b>	<b>5,275</b>	<b>4,023</b>	<b>604</b>	<b>1,298</b>	<b>45</b>	<b>706</b>	<b>39</b>	—	<b>17</b>	<b>1</b>	<b>21</b>	<b>800</b>	<b>492</b>	<b>106</b>	<b>1,146</b>	<b>4,696</b>
	中国	2,541	2,177	324	705	38	478	25	—	12	1	7	390	197	37	327	2,190
	韓国（・朝鮮）	1,376	1,257	183	438	2	81	11	—	4	—	9	337	192	2	117	1,179
	アメリカ	221	116	24	36	1	5	1	—	—	—	2	37	10	10	95	207
	台湾	151	29	3	15	—	1	—	—	—	—	—	1	9	—	122	193
	ベトナム	126	67	12	21	1	6	1	—	1	—	—	2	23	32	27	147
	その他	860	377	58	83	3	135	1	—	—	—	3	33	61	25	458	780
	<b>総 数</b>	<b>24</b>	<b>23</b>	—	<b>14</b>	—	—	—	—	—	<b>1</b>	—	<b>5</b>	<b>3</b>	—	<b>1</b>	<b>22</b>
	中国	9	9	—	2	—	—	—	—	—	—	—	5	2	—	—	7
	ベトナム	7	7	—	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
	台湾	4	3	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	5
	韓国（・朝鮮）	2	2	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	モンゴル	1	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	その他	1	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	2

#### IV 他都市等との比較

【表－6】 政令指定都市及び東京都区部の園児・児童・生徒・学生数の推移  
(直近3年間)

都市名	幼稚園 園児数			認定こども園 園児数			小学校 児童数			中学校 生徒数		
	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度
札幌市	20,461	19,598	18,529	7,400	9,256	10,962	90,138	90,450	90,307	45,781	44,899	44,540
仙台市	14,262	14,001	13,608	2,139	2,171	2,813	54,035	54,095	54,163	27,153	26,573	26,232
さいたま市	18,936	18,281	18,149	1,126	1,115	1,139	69,453	69,948	70,239	35,809	35,393	35,549
千葉市	13,154	12,824	12,508	1,356	1,299	1,283	49,448	49,062	48,362	26,250	25,611	25,394
東京都区部	103,744	102,101	99,163	3,750	3,807	3,904	385,682	392,991	398,612	195,135	192,952	193,398
横浜市	46,388	44,315	41,909	6,100	7,050	8,131	185,667	185,420	184,716	92,559	90,740	89,975
川崎市	20,294	19,541	19,095	542	614	643	74,512	75,422	75,944	33,145	32,907	33,162
相模原市	8,976	8,792	8,414	1,296	2,922	4,411	36,657	36,430	36,085	17,616	17,475	17,389
新潟市	3,379	2,908	2,675	4,931	6,535	8,504	39,896	39,766	39,215	20,133	19,932	19,699
静岡市	6,131	4,796	4,569	9,032	10,520	10,666	34,303	34,299	33,756	18,972	18,339	18,159
浜松市	12,615	11,822	11,196	6,025	7,442	8,126	43,491	43,482	43,152	22,921	22,319	22,212
名古屋市	28,066	26,965	25,745	5,316	6,794	8,700	113,986	114,411	114,309	58,226	57,432	57,589
<b>京都市</b>	<b>14,041</b>	<b>13,413</b>	<b>13,123</b>	<b>2,884</b>	<b>4,276</b>	<b>5,482</b>	<b>66,027</b>	<b>64,155</b>	<b>62,804</b>	<b>36,033</b>	<b>34,694</b>	<b>34,389</b>
大阪市	25,598	24,947	23,995	5,947	6,445	7,652	117,711	118,752	118,867	62,054	60,573	60,224
堺市	9,157	8,626	7,934	15,546	16,008	16,966	45,765	45,234	44,335	22,656	22,108	22,005
神戸市	16,257	14,676	13,885	15,438	18,196	18,809	76,482	76,404	75,695	40,248	39,434	39,180
岡山市	6,594	6,260	5,850	2,135	3,888	5,192	39,208	39,164	38,935	19,748	19,295	19,203
広島市	12,620	12,317	11,710	4,312	4,844	5,184	67,554	67,886	67,657	34,250	33,664	33,528
北九州市	13,575	13,265	12,966	—	—	—	48,978	48,903	48,441	25,314	24,780	24,710
福岡市	20,493	20,085	19,632	277	312	663	81,766	83,299	83,920	39,632	38,986	39,384
熊本市	5,224	5,099	4,929	9,210	10,690	11,527	41,390	41,693	41,569	21,445	20,928	20,863
都市名	義務教育学校 児童生徒数			高等学校 生徒数			大学院及び大学 学生数			短期大学 学生数		
	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度
札幌市	—	—	—	44,201	44,345	44,270	52,532	52,715	53,016	2,735	2,577	2,417
仙台市	—	—	—	32,104	31,784	31,339	47,420	47,712	48,122	2,260	2,374	2,457
さいたま市	—	—	—	37,812	37,360	36,412	16,044	15,856	15,817	483	459	440
千葉市	—	—	—	28,790	28,687	28,403	26,325	26,904	27,275	1,243	1,148	1,114
東京都区部	5,373	5,977	6,272	225,995	223,845	220,709	534,298	536,472	539,470	11,183	10,360	9,229
横浜市	1,575	1,524	1,480	84,502	84,474	83,451	83,249	83,684	82,389	1,270	1,105	1,002
川崎市	—	—	—	23,549	23,611	23,210	29,765	29,538	29,467	1,097	1,127	1,054
相模原市	—	—	—	17,404	17,204	16,867	17,841	18,017	18,627	787	680	659
新潟市	—	—	—	22,641	22,192	21,850	22,489	22,389	22,597	1,269	1,262	1,278
静岡市	—	—	—	19,927	19,837	19,558	15,557	17,328	17,675	1,661	1,611	1,522
浜松市	—	—	—	23,314	23,304	22,906	11,433	11,316	11,274	283	261	250
名古屋市	—	—	—	67,655	67,209	66,186	101,926	102,487	102,626	2,455	2,285	2,206
<b>京都市</b>	<b>862</b>	<b>3,253</b>	<b>4,105</b>	<b>43,277</b>	<b>43,212</b>	<b>42,420</b>	<b>144,082</b>	<b>144,157</b>	<b>144,713</b>	<b>2,952</b>	<b>2,842</b>	<b>2,792</b>
大阪市	—	—	—	80,956	78,909	76,683	30,390	31,058	31,610	4,139	4,004	3,804
堺市	—	—	—	21,106	20,819	20,337	12,300	12,434	12,719	889	820	740
神戸市	793	789	832	42,009	41,688	40,890	69,638	70,518	71,153	1,549	1,400	1,338
岡山市	—	—	—	22,518	22,319	21,875	30,426	30,688	30,888	1,102	1,072	1,081
広島市	—	—	—	32,672	32,526	32,143	32,345	32,739	33,076	1,473	1,395	1,306
北九州市	—	—	—	26,126	25,962	25,413	21,327	21,456	21,587	1,358	1,300	1,201
福岡市	—	—	—	43,563	43,709	43,295	72,511	72,687	72,980	4,558	4,323	4,209
熊本市	—	—	—	26,690	26,452	25,993	25,473	25,419	25,275	534	534	527

- ・ 高等学校卒業後の大学等への進学率は、男女計、男女それぞれとも本市が最も高い。

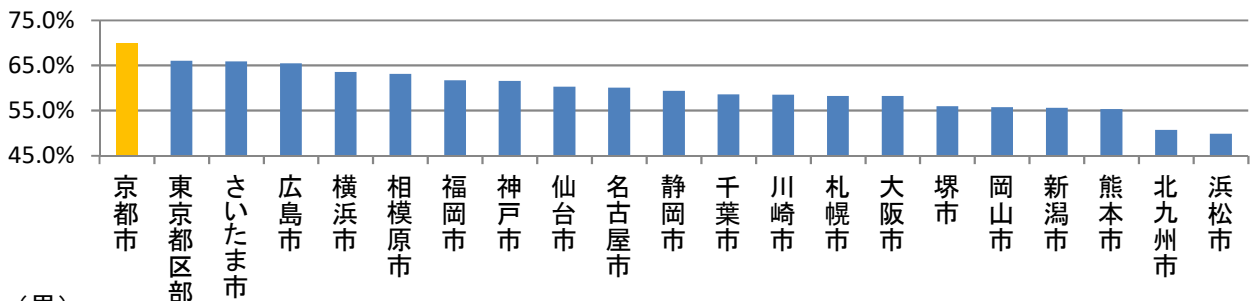
【表－７】 高等学校卒業後の大学等への進学者数及び進学率の比較  
(政令指定都市及び東京都区部)

(単位：人) 平成31年3月

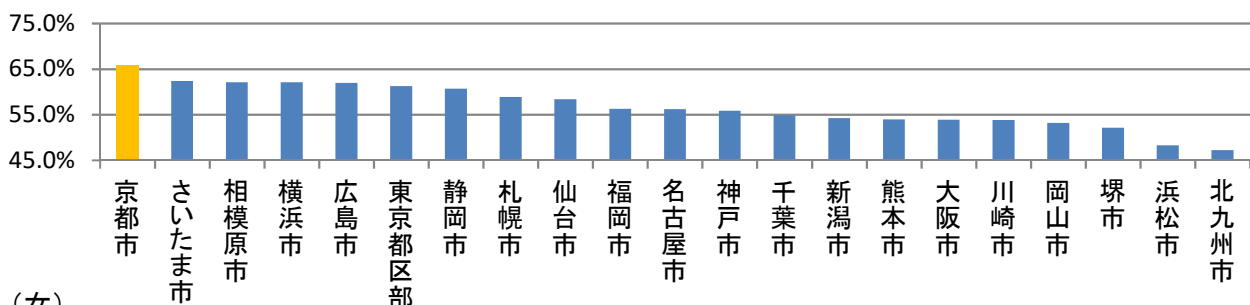
都市名	卒業 者 数			大 学 等 進 学 者 数			大 学 等 進 学 率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
札幌市	13,885	6,907	6,978	8,087	4,064	4,023	58.2%	58.8%	57.7%
仙台市	10,371	5,224	5,147	6,255	3,051	3,204	60.3%	58.4%	62.2%
さいたま市	12,246	5,958	6,288	8,065	3,717	4,348	65.9%	62.4%	69.1%
千葉市	9,203	4,605	4,598	5,389	2,526	2,863	58.6%	54.9%	62.3%
東京都区部	72,417	35,813	36,604	47,805	21,943	25,862	66.0%	61.3%	70.7%
横浜市	27,053	13,491	13,562	17,181	8,373	8,808	63.5%	62.1%	64.9%
川崎市	7,583	3,631	3,952	4,438	1,953	2,485	58.5%	53.8%	62.9%
相模原市	5,739	2,735	3,004	3,623	1,699	1,924	63.1%	62.1%	64.0%
新潟市	7,100	3,666	3,434	3,949	1,987	1,962	55.6%	54.2%	57.1%
静岡市	6,373	3,219	3,154	3,784	1,953	1,831	59.4%	60.7%	58.1%
浜松市	7,528	3,912	3,616	3,753	1,889	1,864	49.9%	48.3%	51.5%
名古屋市	21,855	10,726	11,129	13,126	6,025	7,101	60.1%	56.2%	63.8%
<b>京都市</b>	<b>14,132</b>	<b>6,912</b>	<b>7,220</b>	<b>9,877</b>	<b>4,546</b>	<b>5,331</b>	<b>69.9%</b>	<b>65.8%</b>	<b>73.8%</b>
大阪市	25,489	12,479	13,010	14,834	6,726	8,108	58.2%	53.9%	62.3%
堺市	6,742	3,325	3,417	3,774	1,734	2,040	56.0%	52.2%	59.7%
神戸市	13,564	6,727	6,837	8,350	3,756	4,594	61.6%	55.8%	67.2%
岡山市	7,272	3,778	3,494	4,052	2,008	2,044	55.7%	53.1%	58.5%
広島市	10,482	5,358	5,124	6,859	3,320	3,539	65.4%	62.0%	69.1%
北九州市	8,304	4,223	4,081	4,212	1,993	2,219	50.7%	47.2%	54.4%
福岡市	13,865	6,796	7,069	8,553	3,825	4,728	61.7%	56.3%	66.9%
熊本市	8,601	4,301	4,300	4,756	2,319	2,437	55.3%	53.9%	56.7%

【図－１５】 高等学校卒業後の大学等への進学率比較  
(政令指定都市及び東京都区部)

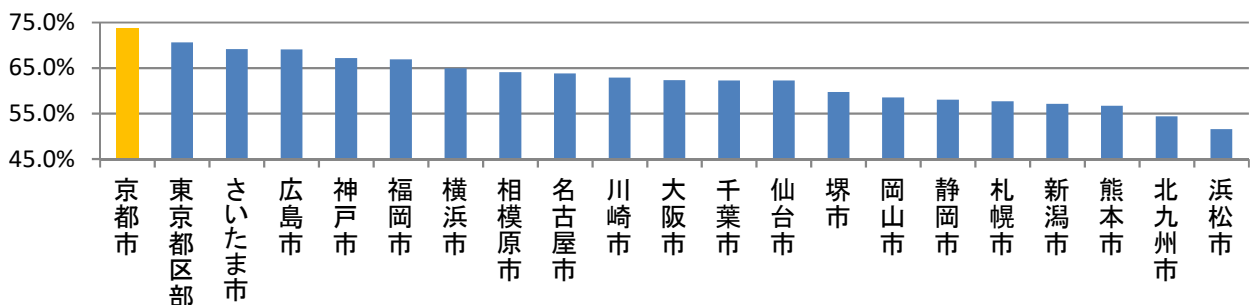
(男女計)



(男)



(女)



## V 学校基本調査統計表について

### 1 統計表について

京都市では、学校基本調査集計結果について、次に掲げる統計表を作成し、ホームページで公開しています。閲覧を希望される方は、下記ホームページをご覧ください。

#### 「京都市統計ポータル」 学校基本調査

<https://www2.city.kyoto.lg.jp/sogo/toukei/Population/Education/>



### 2 統計表の種類

#### (1) 初等中等教育機関・専修学校・各種学校

第1-1表	幼稚園	園数・教員数・園児数
第1-2表		学級数別幼稚園数
第1-3表		園児数別学級数
第2-1表	幼保連携型	園数・教員数・園児数
第2-2表	認定こども園	学級数別園数
第2-3表		園児数別学級数
第3-1表	小学校	学校数・教員数・児童数
第3-2表		学級数別学校数
第3-3表		児童数別学校数
第3-4表		編成方式別学級数・児童数
第3-5表		児童数別学級数
第3-6表		帰国児童数
第4-1表	中学校	学校数・教員数・生徒数
第4-2表		学級数別学校数
第4-3表		生徒数別学校数
第4-4表		編成方式別学級数・生徒数
第4-5表		生徒数別学級数
第4-6表		帰国生徒数
第4-7表		卒業後の状況
第4-8表		卒業者数（行政区別）
第5-1表	義務教育学校	学校数・教員数・生徒数
第5-2表		学級数別学校数
第5-3表		生徒数別学校数
第5-4表		編成方式別学級数・生徒数
第5-5表		生徒数別学級数
第5-6表		帰国生徒数
第5-7表		卒業後の状況
第5-8表		卒業者数（行政区別）
第6-1表	高等学校	学校数・教員数
第6-2表		生徒数
第6-3表		入学志願者・入学者数
第6-4表		卒業後の状況
第7-1表	特別支援学校	学校数・教員数・幼児数・児童数・生徒数
第7-2表		卒業後の状況
第8-1表	専修学校	学校数・教員数・生徒数
第8-2表		学科別生徒数・入学者数・卒業者数
第9-1表	各種学校	学校数・課程数・教員数・生徒数
第9-2表		課程別生徒数・入学者数・卒業者数

#### (2) 高等教育機関

第1表	学校総覧
第2表	大学・大学院の類型別学校数
第3表	大学・大学院の学生数別学校数
第4表	大学・大学院の昼夜別学生数
第5表	大学の学科系統別・昼夜別学生数
第6-1表	大学院の学科系統別学生数（修士課程）
第6-2表	大学院の学科系統別学生数（博士課程）
第6-3表	大学院の学科系統別学生数（専門職学位課程）
第7表	大学の学科系統別・昼夜間別入学志願者数
第8表	大学の学科系統別・昼夜間別入学者数
第9表	出身高校の所在地別入学者数（大学）
第10-1表	大学の職名別教員数
第10-2表	大学の学科系統別教員数（本務者）
第11表	短期大学の類型別学校数
第12表	短期大学の本科学生数別学校数
第13表	短期大学の昼夜別学生数
第14表	短期大学の学科系統別学生数（本科）
第15表	短期大学の学科系統別入学志願者数
第16表	短期大学の学科系統別入学者数
第17表	出身高校の所在地別入学者数（短期大学）
第18-1表	短期大学の職名別教員数
第18-2表	短期大学の学科系統別教員数（本務者）
第19-1表	学科系統別卒業後の状況（大学）
第19-2表	学科系統別卒業後の状況（大学院）
第20表	学科系統別卒業後の状況（短期大学）
第21表	学科系統別外国人学生数（大学）
第22-1表	国籍別外国人学生数（大学）
第22-2表	国籍別留学生数（大学）
第23表	学科系統別外国人学生数（大学院）
第24-1表	国籍別外国人学生数（大学院）
第24-2表	国籍別留学生数（大学院）
第25表	学科系統別外国人学生数（短期大学）
第26-1表	国籍別外国人学生数（短期大学）
第26-2表	国籍別留学生数（短期大学）

【和暦・西暦早見表】

和暦	西暦	和暦	西暦
昭和55年	1980年	平成12年	2000年
56年	1981年	13年	2001年
57年	1982年	14年	2002年
58年	1983年	15年	2003年
59年	1984年	16年	2004年
60年	1985年	17年	2005年
61年	1986年	18年	2006年
62年	1987年	19年	2007年
63年	1988年	20年	2008年
平成元年	1989年	21年	2009年
2年	1990年	22年	2010年
3年	1991年	23年	2011年
4年	1992年	24年	2012年
5年	1993年	25年	2013年
6年	1994年	26年	2014年
7年	1995年	27年	2015年
8年	1996年	28年	2016年
9年	1997年	29年	2017年
10年	1998年	30年	2018年
平成11年	1999年	令和元年	2019年